

2021年4月以降に心臓手術で当センターへ入院された患者さんへ

～過去の診療データを用いた調査研究へのご協力のお願い～

【対象】2021年4月以降に当センターで心臓手術を受けられた患者さん

【使用させていただくデータ】入院中の診療データ

【目的】血液粘弾性検査が術後の出血量と輸血量に影響を及ぼすかを解析するため

【医学上の貢献】

血液粘弾性検査の結果を基にした治療を解析することで、術後の出血量の減少や輸血量の削減に寄与すると考えられます。

【不利益および謝礼について】

本研究に参加されることに伴い患者さんに新たな費用や負担が生じることではなく、また本研究の参加に対する謝礼等もありません。

【個人情報の管理について】

患者さんの個人情報は匿名化の上、個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合に限り参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。

【研究課題名】新型ヘパリナーゼカートリッジを用いた小児人工心肺中の血餅強度の定量的評価

【研究期間】2021年4月～2031年3月

【研究実施機関】北海道立子ども総合医療・療育センター

【当院での研究責任者】集中治療科 酒井 渉

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、下記担当者までご連絡をお願いします。

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記担当者へご連絡ください。

北海道立子ども総合医療・療育センター

臨床工学科 小笠原 裕樹

電話番号：011-691-5696

対応時間：平日 8:45 - 17:30 まで